

校区・学校	ご意見やご質問	回答
興東館柳生中学校区	<p>市長は温かい給食が食べられることを選挙公約に掲げていました。柳生小学校から給食を配送していますが、さらに遠くの都祁から配送されることは、保温機能が良い食缶を使用しても冷めた給食を子どもたちが食べることになるのではないかと心配です。</p> <p>給食室を残しておくのも管理は大変だと思うが、災害時に活用ができるのではないのでしょうか。東部山間の限界集落の課題を奈良市はどう考えていますか。</p>	<p>現在、都祁学校給食センターから最も遠い月ヶ瀬小中学校へ、保温性能の高い二重食缶等を使用することで、適温での給食提供に問題がないことを確認しており、温かい給食の提供は可能と考えております。</p> <p>施設の老朽化や調理員の減少などにより、自校調理施設の維持が困難になる中で、将来にわたり安全・安心で栄養バランスのとれた学校給食を安定供給し続けるための検討であることをご理解いただけますと幸いです。</p> <p>本件をはじめ、東部地域が抱える課題は市としても重要であると認識しており、本件をはじめ諸課題については、他部署と連携し取り組んでまいります。</p>
都祁小学校	<p>調理室を1か所に集約することで、学校行事等に合わせた柔軟な給食提供は可能であるのか心配です。給食は学校生活をサポートできるものであってほしいです。</p> <p>また、冬場の積雪での路面状況においても、給食を時間通りに届けることは可能なのでしょうか。子どもの学校生活がより良いものになるような給食を望みます。</p>	<p>学校行事等に合わせた柔軟な給食提供について、各学校と連携をとり、事前の学校行事予定の共有に基づき、各学校のニーズに応じた配送の対応に努めていきたいと考えています。</p> <p>また、冬季の配送につきましては、積雪時の道路状況等による影響が想定されることから、事前の気象情報や路面状況の的確な把握に努め、必要な安全対策を講じてまいります。</p> <p>さらに、大雪等の影響で万一給食が配送できない事態が生じた場合においても、子どもたちの昼食を確保できるよう、学校における緊急物資（非常食等）の備蓄により、不測の事態に備えております。</p>